

## ●防犯カメラ、盗難自転車について

Q.

西新発田駅や佐々木駅で自転車の盗難が頻発しているため、今年度の予算で防犯カメラを佐々木駅に1か所、黒山駅に1か所、西新発田駅に4か所、街灯に設置してほしいです。

少しでも自転車盗難が減少してほしいです。

あと、来年の春、相撲の春巡業をしてほしいです。

(令和8年4月受付)

A.

いただきました御意見を踏まえ、市といたしましては、防犯対策の重要性は十分認識していることから、今後は、駐輪場利用者に対する自転車盗難への注意喚起の掲示や市職員による巡回、ボランティアによる巡回要請を行うとともに、御手紙を頂戴した翌日の4月7日には新発田警察署に対して巡回の強化を要請したところであります。御要望のありました防犯カメラの設置につきましては、現時点で市として設置することは考えておりませんが、下町交番管内や佐々木駐在所管内での自転車盗難が令和7年は前年に比べて増加していることから、上記の対策を講じながら、今後の状況を踏まえて防犯カメラの設置を検討してまいりたいと考えております。

一方で、市内の駅にある自転車駐輪場は、新発田駅、西新発田駅、佐々木駅、加治駅、金塚駅、中浦駅、月岡駅の計7駅に設置しておりますが、いずれも駅利用者の利便性のために市が設置しているものであり、自転車の管理は原則として利用者御自身の責任において行っていただいております。

なお、市ホームページにおいても、利用上の注意として、施錠の徹底や所定の場所への駐輪、係員の指示への従順、駐輪場内での盗難・損傷・事故等については市が責任を負わないこと、駐輪場は駐輪する場所を提供するものであり、自転車をお預かりする施設ではないこと等について周知しているところであります。

自転車盗難対策の御提案をいただきましたが、限られた財源の中で効果的に駅利用者の利便性向上と防犯対策に取り組んでまいりますので、御理解を賜りますようお願い申し上げます。

次に、当市での大相撲巡業の開催の御要望についてですが、当市では、平成29年に大相撲巡業が開催された実績があり、その際には市内外から多くの皆さまに御来場いただき、相撲を通じた交流や地域のにぎわい創出に大きく寄与したものと認識しております。

大相撲巡業の開催にあたっては、「勸進元」と呼ばれる興行主が必要となりますが、前回は民間の有志の方々が実行委員会を立ち上げ、興行の準備、運営を行いました。現時点においては、大相撲巡業の開催に向けた具体的な計画はございませんが、今後、前回と同じような動きがあれば、市としても協力してまいりたいと考えております。

今後とも、本市のスポーツ・文化振興に一層努めてまいりますので、引き続き御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

(令和8年4月17日回答)

※上記の回答内容はすべて回答日時点のものであり、現在とは異なる場合があります。